



6月号

平成29年5月31日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

「歯と口の健康週間」に思う

校長 天野 直美

創立50周年スポーツフェスタ2017が終わりました。練習が5月連休明けより本格的に始まりましたが、子ども達はあっという間に動きを覚え、整然と隊形を作って取り組んでいました。休み時間の係活動や応援団・リレーの練習も責任をもって一生懸命行っていたので、「東中田小のみなさんの力はすごいです。」と朝会で話をしました。今年度のフェスタは創立50周年を祝って聖火リレー等、50周年らしい特別な趣向を凝らした種目がありました。私も人生初めて聖火ランナーを務め、いい思い出になりました。フェスタを通して子ども達は、ボランティアの中田中学校生徒さんや中田音頭のご指導で中村様にご協力いただき、まちとつながることのよさを感じ取り、さらに保護者・地域の皆様に頑張っている姿を見ていただくことで自己有用感を高めることができたと思います。学校・子ども達に対する温かいご支援・ご協力に心から感謝いたします。

6月4日から10日まで歯と口の健康週間です。私は東日本大震災の際に右上奥歯を破折しました。当時私は副校長でした。3月11日は校長が会合のため出張しており、管理職は私一人でした。余りにも揺れが大きく職員室の金庫の上からも物が落ちてきました。心臓がドキドキしていました。そんな時に緊急放送用のマイクを持って、いつもの避難訓練のように「大きな揺れがおきています。児童の皆さん、身を守りましょう。」などと伝えることもできませんでした。一旦揺れがおさまったので子ども達を校庭に避難させようと、ガラスなど飛散していないか確認するため校舎から外に出ようとした時、すぐにまた大きな揺れが起こりました。窓側にいた私に、技術員さんが、「危ない！壁から離れろ！」と大きな声で叫んでくれました。その声で私は、はっと我に返って「いかん！自分は管理職だ！」と思い直し、その後なんとか職員に指示を出して子ども達を避難させることが出来ました。周りの先生方に支えられました。栄養職員の先生からは「給食室の火気異常ありません。」と報告。職員室にいた先生方は、すぐに校舎内を点検し、屋上プールから大量の水が流れていることを知らせてくれました。はまっこのチーフからは「周りの家の屋根瓦が落ちているから子どもを通さないほうがいい。」と助言していただき、安全に配慮した指示を出すことができました。

その時私は必死で、歯を食いしばって対応していたのだと思います。発災数日後、ガリッといやな音がして、気がついたら歯が折れていました。

6月は本校でも「歯と口の健康週間」の取組があります。子ども達には、歯が食事をするためだけではなく、私たちの頑張りを支えている大切な器官であることを意識し、歯みがきや食生活・生活リズムについて真剣に学んでほしいと思います。

忍は呑み込まずに嚙むことだ。 松原泰道『一日一生』